

一般的なビッグデータの特徴(3V)に加え、4つめのVが重要。

一般的なビッグデータの特徴(3V)

**Volume**(データ量)

ペタ、ゼタバイト規模のデータ

**Variety**(データ種類)

SNSなどのテキストデータ、画像、音声、  
センサー、位置、ログ情報 etc.

**Velocity**(データ発生頻度)

リアルタイム、ストリームデータ

**Value**  
(価値)

富士通のビッグデータ

様々なデータから「新たな価値」を創造しビジネス競争力を高める

## ■ ICT技術の進化により、ビッグデータ活用が実現可能に

### <ハードウェア>

#### 価格性能比の向上

(当社比:2002年~2012年)

**CPU:20倍**   **ストレージ:33倍**



**メモリ:30倍**   **ネットワーク:13倍**



### <ソフトウェア>

#### データ処理技術の向上

**大規模並列分散処理**

Hadoop: 数千ノード

**インメモリ処理**

インメモリDB: 数十TB

**ストリーム処理**

CEP\*: 数百万ラン/秒

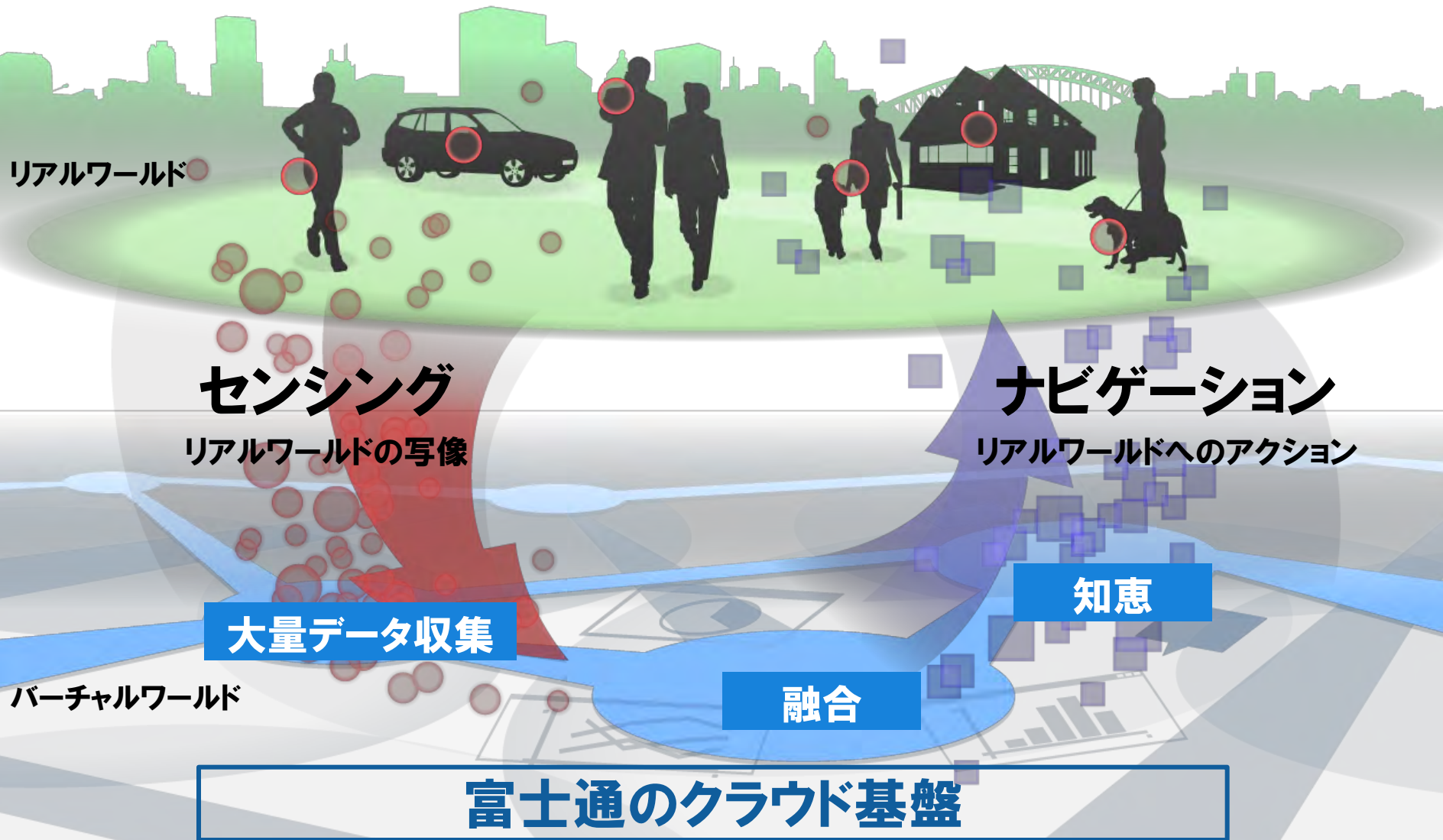
\*Complex Event Processing: 複合イベント処理

## Human Centric Intelligent Society

## ヒューマンセントリック・インテリジェントソサエティ



## リアルワールドとバーチャルワールドが密接に連携

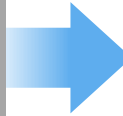


# ICTはお客様の商品そのものへ

## 医療



電子カルテ・  
レセプト

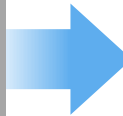


健康情報  
分析

## 農業



販売・  
物流管理

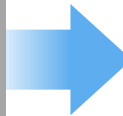


よい野菜の  
栽培・収穫

## 製造



生産管理



使われ方  
の分析

情報を管理するためのシステムから現場で活用するシステムへ